

持続可能な未来を創る情報誌

# JACE Journal



Action for the United Asia

2025-2026  
VOL.02

300yen

本誌の収益金は、JACEのSDGs推進活動および  
加盟団体の活動支援に活用されます。

PICK UP

1 経済発展けん引する南インドから見える新世界

2 ジェイスパートナーズアクション

東邦レマック株

MSP株

(一社)日本環境保健機構

(一社)シックハウス診断士協会

国連NGO  
JACE NGOs  
日亜文化交流協会



ガネーシャ祭には、ガネーシャに捧げる花は欠かせない。市場ではどんどん花が買われていく。

ガネーシャ祭では、街のいたるところでガネーシャの姿が見られ、夜になるとネオン姿の神様が登場する。



# PICK UP

民族・言語・文化から見える新地域  
ガネーシャと祈り、展望開けた日印関係

## 経済発展けん引する 南インドから見える新世界



チェンナイ市内にあるヒンズー教寺院。独特の青色を基調とした装飾が周囲を圧倒する。

ガネーシャ神はヒンドウ教の神様で、サンスクリットで「群衆の主」を意味する。現世利益をもたらす神、「富の神様」でもある。その姿は象の頭部とふくよかな人間の体であり、日本では「夢をかなえるゾウ」のベストセラーで広く世間に広まったかもしれない。この人気の神様の祭りは地域によって期間が違ふよう、3日から10日以上など、出身地が違う人によって故郷のガネーシャ祭りの楽しみ方もさまざまのようだ。

今、私がいるチェンナイは1日のみで、ほかの地域の人は「こ

### 祈りの声

チェンナイでは、祭りのすべでは1日で行われ、海に帰す儀式がクライマックスだ。夕方から夜にかけて、ガネーシャ神を送るために、火をともし、祈りの言葉やささげものを供え、最後にガネーシャ神にお願いをする。

ガネーシャを祭る寺院では、祈りの言葉が断続的にこだま

### 空気とガネーシャ祭

猛暑の東京から南インドに移動すると、そこには爽やかな風が吹いていた。インドは酷暑のイメージだが、避暑地に来た感がある。タミル・ナドゥ州の首都チェンナイの海岸線では、朝早くにも夕方にも水辺で楽しむ人たちの笑い声が絶えない。

明日はインド全土でガネーシャ祭のメインの日。街角の色とりどりの照明や装飾が華やいだ雰囲気を出す。昼間に私が訪問した大学では、日本のアニメコンテンツのコミュニケーションの可能性について、2つの特別講義を行った。真剣に講義を聴き、質問をする学生は、講義後も私に話しかけてくる。日本のアニメに関心を示す姿勢は、アニメの持つ吸引力だけ理由ではない。

人口が増える社会における若い学生のエネルギーが放出されているようで、受ける私にも爽やかな風を運んでくれた。それは南インドという特有の空気感もあったのかもしれない。

### 「多様」とは何か

南インドとは、インドのデカン半島南部に位置する地域を指しながらも、ドラヴィダ人の地とされ、同時に言語・文化

し、寺院の中でいくつも灯された炎に照らされた神様は、花に囲まれ神々しい姿となり、人々が恭しく手を合わせていった。さまざまな宗教を信じる人が手を合わせる姿を、日本の初詣と重ね合わせてみる。祈りの声が朗々と響く中で見ていると、人々がささげる祈りにも学生と同じ強いエネルギーを感じる。それは人口が増加する社会で生きようとする人の真摯な願いの結晶のようで、その煌めきにインドの神祕をまたも感じ入ってしまった。

### 日印共同ビジョン

インドのモディ首相が日本を訪問し、首相官邸で石破茂首相と首脳会談した8月29日、私はインド南部のベンガルールにいた。両首脳が日本とインドの経済協力の強化を確認する中で、この地では東京エレクトロンがインドで初めてとなる半導体製造装置の設計やソフト開発を担う拠点を9月から稼働させるとしている。

### 象にこめた思い

この南部の街角ではガネーシャ祭りの準備に忙しい。この祭りはインド全土で行われ、最も人気の高い祭りとされる。それは宗教の垣根を越えた地域の風習として位置づけられているからだ。

も他のインドとは区別された地域としての総称でもある。州領域では、アーンドラ・プラデーシュ州、テランガーナ州、ゴア州、カルナータカ州、ケララ州、タミル・ナドゥ州を指す。インド総面積の19.31%、インドの人口の20%。ドラヴィダ人以外にもインド・アーリア人やコンカニ人をはじめとした人々も多く居住して現地の言語を使用している。

政治的には、選挙では独自の投票行動があり、2024年6月のインド下院総選挙は、モディ首相が岩盤を突き崩そうと南部を重要視したことも知られている。この選挙で与党が大きく議席数を減らし、単独過半数割れとなったのは、南部での苦戦も要因だ。この独自の政治路線を歩み、経済的に成功してきた南部は、北部のヒンディー語を話すインド人民党を中心とした勢力とは違う政治力学が働く。それは南インドが分離独立する話題も出るほどだ。

### <南インド>

南インドはインドのデカン半島南部に位置する地域を指す。地理・言語・文化も他とは区別された地域。一般的にサトプラ山脈・ナルマダー川・ヴィンディヤ山脈を堺にして南にあるデカン高原・東ガーツ山脈・西ガーツ山脈を含む地域とされている。

経済発展で平均寿命が上昇

# 解決しない男女格差も根強く 教育拡大による社会構造の変化へ

聖ジョセフ大学・社会学部助教授 チャンドニ・バンブハニ博士



チャンドニ博士

**インド国内で南インドとはどのような地域なのか？**

特に注目すべきは、千年以上にわたって栄えたチョーラ朝です。南インドを訪れる人々は、精巧に彫刻された壁や青銅の彫像を備えた大規模な石造寺院群を目にし、チョーラ朝が地域の芸術と建築にもたらした影響の今日まで続く証を見る事ができます。南インドのカーナティック音楽は、中央アジアの侵略者であるアラブ人、ベルシャ人、ムガル人などからの干渉が比較的少なかつたため、伝統的な音楽構造を維持することに成功しました。

これに対して、北インドのヒンドウスターニー音楽は、イスラム文化の影響が明らかに反映されています。この歴史的な違いは、南イ

統計は、南インドの州の実質的な経済成長を明確に示しています。国内総生産（GDP）の上位10州のうち4州、一人あたりGDPが最も高い州も南インドにあり、カルナータカ州とタミル・ナドゥ州が一人あたり所得で先頭に立っています。

**南インドの経済発展に伴い、社会はどのように変化しているのでしょうか？**

南インドの各州間には、歴史的、文化的、経済的、政治的に大きな違いがあることを強調することが重要であり、この北南の区分では十分に捉えられていないのも実情です。

傾向になつてしまっています。

インドと北インドの伝統料理にも明らかに見られます。南インド料理は、ココナツ、タマリンド、カレリーフなどの地元の食材をグレイビーに多く取り入れることで知られています。一方、北インドのグレイビーには、ヨーグルト、クリーム、ギー（精製バター）などの乳製品がよく使われ、中央アジアの影響が色濃く現れています。このように南インドを北インドとの対比で理解することは、有益な枠組みを提供しますが、しばしば両地域を均質的に描く傾向になつてしまっています。

これらの州は、2011年に実施された国勢調査での全国平均の都市化率も上回っています。都市化の傾向は、農村の農業中心のコミュニティから工業都市への人口移動による経済発展を反映しています。南インドでは、経済発展に伴う社会的変化は、平均寿命の上昇など、いくつかの指標からも明らかです。

平均寿命の伸びは、健康、栄養、衛生状態の改善を反映しており、ケーララ州は国内で最も高い平均寿命を誇っています。乳児および母親の死亡率の低下、出生率の減少、女性の教育と給与を伴う雇用への参加の増加など、社会的変化の他の指標においても同様の改善が見られ、ケーララ州はこれらすべての分野で一貫して先導しています。他の南部の州もこれらの指標でかなりの進展を示しています。それにもかかわらず、解決されていない課題が存在します。それは、階級、カースト、宗教コミュニティ、性別間の格差の拡大です。

家族や女性、そして彼女たちの視点に關してどのような変化が起きたのでしょうか？

大衆メディアや主にインド社会を「聖典」を通して研究するインド学のアプローチを用いた一部の家族学者によつて広められた一般的な神話として、共同家族（ジョイント・ファミリー）が歴史的にインドで支配的な家族構造であったとされています。しかし、この考えは1960年代初頭に、米国の人類学者ボーリン・コレンダによって、世帯の規模と構成に関する国勢調査データの分析を通じて早くも異議が唱えられました。

経験的データを分析し、民族誌的研究を行った人口学者や社会学者たちは、インド各地での家族構造の地域差を強調し続けています。高齢の両親が結婚した息子と共に暮らす多世代世帯、すなわち共同家族は、特に南インドでは非常にまれでした。

したがって、南インドの家庭が西洋化、近代化、都市化のために伝統的な大家族制度から離れたと信じるのは根拠のないことであり、インドの家族の変化に関する一般的な説が示唆するようなことはありません。家族規模の変化で明確に観察できるのは、教育の拡大に伴う男女の結婚年齢の上昇や、出生率の低下、望まない妊娠を防ぐ女性の権限の増加など、人口動態上の要因の影響です。これらすべての要因が時間の経過とともに家族規模の縮小に寄与してきました。

女性の地位の変化については、再び、一般的なナラティブでは、南インドの経済発展

## 8分野で推進

これらの事業をはじめ、日印関係は2014年に両政府が締結した「特別戦略的グローバル・パートナーシップ」をベースにしているが、今後10年はさらなる関係強化を示した今回の「共同ビジョン」が新たな基盤になる。それは、経済・次世代モビ

サプライチェーンの再構築の一環と、インドとの交流の促進などの情勢が絡み合い、首脳会談で示した日印の「共同ビジョン」が示されたことで、南インドは日本にとって重要な地域になり、人的交流は盛んになるだろう。

リタイー・医療・人的交流など8分野を柱としており経済分野では「経済安全保障イニシアティブ」を創設し、物資供給での協力や技術提携を推進するという。

今後10年、インドへの民間投資の目標を10兆円とし、「AI協力イニシアティブ」として、AIでの技術提携も模索する。このIT分野で発展するのがインドのシリコンバレーと呼ばれるベンガルール。内陸にある高地であり、サバナ気候。夏の東京よりも断然涼しい土地だ。

街中には大きな公園が点在し街路樹はうっそうとし、緑豊かな印象とともにインドならではのけん噪と経済発展の象徴である高層ビルがそびえ立つ。それは街中だけではなく、郊外の広い土地にも新興企業のビルが次々と建っている。

## 新幹線が走るまでに

ベンガルールをはじめ南インドは、すでに多くの人々を迎え入れる準備ができているようだ。共同ビジョンの中では、双方の人材交流を5年間で50万人以上に増やす目標も示しているが、日本側の受け入れはどうか。インドは多民族、多言



南インドの世界遺産「ハンピ遺跡」

語国家であり、宗教もさまざままでカーストも社会の認識として存在する複雑な社会だ。特に南インドは首都デリーを中心にした北部とは違い、政治行動や言語、民族が異なることから、そこにはもう一つのインドがあることを意識しなければならない。これらの理解を含めて、相互理解をすることが私たちの社会に求められている。

またインドで建設中の高速鉄道事業ではJR東日本が開発している新幹線の新型車両「E10系」を導入する方針も確認したという。これはインドと日本の関係の象徴的な事業になるだろう。そしてインド北部と南部を新幹線で結ばれるとき、インドの風景はどのように変わっていくのだろうか。（JACE編集部編集長引地達也）

## 日印共同ビジョン《外務省》

これまでの日印特別戦略的グローバル・パートナーシップの歩みを踏まえ、今後10年を見据えた日印協力につき、①経済、②経済安全保障、③モビリティ、④環境、⑤技術・イノベーション、⑥医療、⑦人的交流、⑧地方自治体交流の8つの優先分野での具体的方向性を示す

- ①経済：対印民間投資10兆円目標の設定。産業競争力、金融、中小企業、農業・食料、情報通信分野での協力強化。「アフリカの持続可能な経済発展のための日印協力イニシアティブ」及び「インド洋・アフリカ経済圏イニシアティブ」の下での協力推進。
- ②経済安全保障：「日印経済安全保障イニシアティブ」、日印デジタル・パートナーシップ2.0、日印AI協力イニシアティブ（JAI）等を通じた協力の推進。半導体、重要鉱物、医薬品・バイオテクノロジー、情報通信、クリーンエネルギー、新興技術分野の具体的協力の推進。
- ③モビリティ：鉄道、航空、自動車・道路、船舶・港湾、物流、都市開発などの分野での協力を含む次世代モビリティパートナーシップ（NGMP）立ち上げ。防災協力の推進。
- ④環境：日印エネルギー・パートナーシップの下での協力強化。JCM等を通じた協力。
- ⑤技術・イノベーション：スタートアップ支援の強化。宇宙技術、農業科学、ICTを含む分野での協力を促進。
- ⑥保健：二国間合同委員会開催。共同研究や医療従事者の交流を促進。重要医薬品・医薬品原薬・医療機器の供給円滑化、医療インフラ、UHCナレッジハブ等、UHCに関する協力を強化。
- ⑦人的交流：インド人材5万人を含む、双方向の人材交流イニシアティブ「5年50万人目標」を発表。研究者や学生の交流を強化。観光・文化交流・日本語教育を促進。
- ⑧地方自治体交流：新たな姉妹都市や県・州間の交流協定を促進。県・州レベルの代表団の相互訪問を促進

中国台州市汚染処理場  
での実験風景と蒸留水  
に浄化された汚水。



この技術は淡水化やマグネシウム抽出にとどまらず、下水に含まれるアンモニアや硫化水素の除去にも応用可能です。災害時にはトラック搭載のモバイルユニットとして、約50戸分の水

#### 多用途に広がる水処理技術

**マグネシウムがもたらすエネルギー**  
海水から抽出されるマグネシウムは、火力発電における石炭の代替としての潜在力を持ち、CO<sub>2</sub>排出ゼロの発電システムを実現させる可能性があります。加えてマグネシウム電池の開発も進み、こちらは軽量かつ安全性が高いことから、ドローンの飛行時間延長やモビリティの航続拡大などの実装効果が見込まれています。

を45日間供給できる運用モデルが想定されています。また、離島やプレジャーボート、漁船など、給水が課題となる現場での有効性も高いといえます。

#### 国際的注目と実装ロードマップ

2024年時点で世界では約22億人が安全に管理された飲み水を使用できずにおり(※2)、矢部氏の提唱する非膜式の新しい水処理アプローチは切実なニーズを背景に評価が進んでいます。MSPの技術は、中東諸国、特にサウジアラビアからの関心も高まっています。UAE(アラブ首長国連邦)の都市であるアブダビが主催している大規模国際コンペティション(※3)において日本から唯一、一次選考を通過しています。最終段階まで進出すると現地での資金提供なども得られ、装置建設にも発展すること。この水処理技術は検証と事業化の両輪を国際舞台で回しながら、標準化とスケールアップを図る段階に入っています。

#### △実装例▽ 砂漠を農地に変える

砂漠など、海から遠く離れた内陸地域でも淡水を生成するために、淡水化装置と共に海水の

※1…非常に高い出力のレーザーの光を用いた核融合のこと。核融合反応でエネルギーを取り出す。

※2…半透膜+高圧で水の中に含まれる微細な不純物や有害物質を取り除くための方法。

※3…XPRIZE水危機コンペティション※。Xプライズ財団が2024年3月から開催している世界的な課題である水不足を解決するための技術・発明コンテスト。賞金総額は1億1900万ドル。



▲ 淡水化装置が設置された砂漠と運河の(イメージ図)

運河を建設するプランです。建設コストはパイプラインよりも安く、運河沿いに多くの装置を設置することができ、ため、周辺地域を農地に転用できます。放牧も可能で、塩は家畜飼料として利用されます。

※<https://www.xprize.org/competitions/water>

#### ジェイスパートナーズメッセージ

#### Message

##### ◆ 海中に眠る膨大な資源を呼び起こすために

地球温暖化が深刻化する今、化石燃料に依存しない安定したエネルギー基盤が必要です。太陽や風は有望ですが、時間・天候・地点の制約があり、長距離送電は損失と脆弱性を伴います。そこで私はマグネシウムを化学的エネルギーとして蓄え・運ぶ方式を提案しました。世界の海水中には1800兆トン(石油換算10万年分)のマグネシウムが存在します。この膨大な価値ある資源を使用して人類の未来に還元するために、そして現在、水不足にあえいでいる人々に水を届けるために。私たちはより一層努力し、開発した仕組みを社会に導入していきたいと考えています。



MSP株式会社 代表取締役  
東京工業大学名誉教授  
矢部孝氏

#### MSP 株式会社について

#### Company

- 住所：〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目22番11号 銀座大竹ビジネス2F
- 設立：新エネルギー関連製品の開発、販売、輸出入
- 業務内容：新エネルギー関連製品の開発、販売、輸出入  
マグネシウム関連製品の開発、販売、輸出入  
海水淡水化関連製品の開発、販売、輸出入  
汚水浄化関連製品の開発、販売、輸出入 など

<https://www.magsplanet.com/>



#### 矢部氏の共著



『マグネシウム文明論』  
著：矢部孝・山路達也  
発行：PHP研究所



## 「地球を救う」レベルの潜在力

#### 研究の起点と構想の全体像

矢部氏は東京工業大学をはじめとした学術・研究機関にて主にレーザー核融合(※1)を研究。第一次オイルショックを経験したことで、「社会の基盤を揺るがすエネルギー問題に科学者として向き合う決意」を固めたという。「一人の努力で解決しない課題に、学術と産業の連携で挑む」という理念の

MSP株式会社(以下MSP)の代表取締役であり東京工業大学名誉教授の矢部孝氏は、長年の研究と経験を基盤に、世界的な課題である水不足とエネルギー転換を同時に解決しうる技術を打ち出しています。海水の淡水化と、海からのマグネシウム抽出を核に据えたこの発想は、環境負荷の低減と持続可能なエネルギー供給を両立させる挑戦です。実装に向けた国際的な評価も進むなか、日本発のイノベーションが世界標準になりえるのか、注目が集まっています。



▲ MSPが開発した淡水化装置  
(サイズ：2m×1.5m×0.7m)

MSPの淡水化装置はRO方式(※2)を用いないことが最大の特長です。従来の発想では海水に含まれる塩類を淡水化の阻害要因として排出するため、濃縮廃水による環境負荷が避けられませんでした。これに対しMSPは、取り除いたマグネシウムを固体としての回収に成功。結果として環境を汚染せずに純水を得ることに成功しました。装置はコンパクトで構造もシンプルなので、コスト・運用性・拡張性の面でも秀でているといえるでしょう。

#### 塩を「捨てる」から「活かす」へ

と、約20年以上前から海中マグネシウム資源の活用に着目。石炭代替となるエネルギー循環の構想を練り上げてきました。ここから「マグネシウムで世の中を救う」というMSPのミッションが生まれ、社会実装(マグネシウム循環社会)への取り組みが推進されています。

#### <参考>マグネシウム循環社会とは

マグネシウムがエネルギー媒体として循環する社会イメージ。2006年に矢部孝東京工業大学教授らが提案。マグネシウムと水との反応から得られる熱と水素をタービン、ピストンエンジン、燃料電池などとして使用する。反応生成物は、還元されて元のマグネシウムに戻され、循環型エネルギーシステムを構成する。

矢部氏は米国Time誌(2009年10月2号)にて「環境のヒーロー」として日本人で唯一選出された。



SCIENTISTS.  
INNOVATORS.





▲ 金欄シューズ

「KINRUN」はポリエス  
テル製の金欄を主軸に据え、合  
成皮革などに比べ製品化までの  
CO<sub>2</sub>排出を抑制。将来的には使用  
済みプラスチックを再資源化し  
たポリエステルの活用にも挑  
み、循環性を一段と高める方針  
です。また、「もったいない」  
を事業に反映。万が一、販売に  
至らなかったり返品されたりし  
た靴についても、廃棄物削減策  
が講じられています。これまで  
再利用が難しかった有機系廃棄  
物を焼却処分することなく無酸  
素で加熱し、熱分解する技術で  
二酸化炭素排出量を約30～50%

忘れないSDGsの視点

抑えて炭化し、その炭化パウ  
ダーの抗菌性・消臭性を活用し  
たSDGsレザーインソールの  
開発を目指しています。加えて  
食用にする動物の革を積極的  
に活用。ここには「いただい  
た命を無駄にしない」という  
企業精神が反映されています。

#### 未来に向けてのアクション

東邦レマックではみんなが笑顔  
で暮らせる社会づくりのためのア  
クションに取り組んでいます。

#### アクション①：誰もが自分らしく

みんなが自分らしくいられる  
ために。「こんな商品欲しかった」「こんな商品あったらいい  
な」というニーズを製品化し、  
豊かな生活を応援しています。

#### アクション②：優しい社会づくり

こどもの虐待防止の活動への  
寄付や津波による被害を防ぐ防  
災林の植樹活動への寄付などを  
行ってきました。社会的に弱い  
立場にある人が少しでも減る社  
会の実現に向けてチャレンジし  
ています。

#### アクション③：靴の悩みを解決

これまで解決出来なかった足



## 靴づくりで広める「もったいない」

東邦レマック株式会社（以下、  
東邦レマック）は1958年に  
設立。ゴム長靴の営業・販売で  
成長しました。当初は問屋への  
卸が主流でしたが、流通構造の  
変化を先取りして小売店への直  
接卸にかじを切り、ゴム長靴か  
らケミカルシューズ、さらに革  
靴へとカテゴリーを広げます。  
靴の輸入販売やテキスタイルな  
どの素材による生産にも積極的  
に挑戦するとともに全世代を対  
象とした製品開発などで実績を  
重ねてきました。

#### 「変化」「工夫」の企業風土

東邦レマックの強みは、変化を  
前提に仕組みを作る発想です。営  
業・販売というビジネススタイル  
に商品企画・生産を加えたり、時  
流に合わせて生産拠点を変えたり。  
そのつど調達・製造・販売・  
設計の流れそのものも更新し、消  
費者に、社会に寄り添う製品を創  
出してきました。「歩く」という  
人々の日々の生活に欠かせないア

## 日本の美が持続可能な世界をつくる SDGsを「金欄シューズ」で表現

東邦レマック株式会社

アクションをより快適にするため  
に。その製品の対象は全世代。男  
性・女性・子どもからシニアまで、  
足に優しい製品を創意工夫のも  
と、生み出し続けています。

#### 日本文化を靴から発信

最近では靴を通して日本文化  
の世界発信に取り組んでいます。  
京都・江戸文化と深く結び  
つく伝統素材「金欄」の模様を  
現代シューズに融合。ブランド  
名を「KINRUN（金が走る）」  
とし、そのキャッチコピーは「日  
本の美、世界を歩く」。このア  
ト感覚の靴は、インバウンド客  
にも積極的に展開していく予定  
であり、世界の人々に向けて、  
日本の美意識を伝える役割を担  
おうとしています。



▲「金欄」とは金箔や金色の箔・金糸を文様として織り込んだ豪華な錦織物の総称です。日本には室町時代に伝来し、主に京都・西陣などで作られ、仏具・表装・装束などに用いられてきました。

#### ジェイスパートナーズメッセージ

#### Message

#### ◆「SDGs 活動認証」によせてー持続可能な文化を世界に発信したい

この度頂戴した SDGs 活動認証に期待することは「企業・ブランドの社会的信用が国内外で高まり、持続可能な活動の象徴となるとともに企業・自治体・国際機関との価値観の共有が進み、新たな協働や共創の可能性が広がる」ということです。認定後のビジネスプランとして、未来を紡ぐブランド「KINRUN」が新しい価値の創造に貢献し、感動のクリエイションが市場を活性化させる契機になれば良いと思います。持続可能性を文化とした日本の美が世界に広がる努力を積み重ねたいと思います。「日本の美、世界を歩く」を今後ともよろしくお願いいたします。



2025年10月、東邦レマックはJACEより「SDGs 活動認証」を受けました。写真は授賞式のもの。

東邦レマック株式会社  
代表取締役 笠井信剛氏（右）  
取締役会長 笠井治氏（左）

#### 東邦レマック株式会社について

#### Company

- 住所（本社）：〒113-8513 東京都文京区湯島3丁目42番6号
- 設立：1958年
- 事業内容：婦人・紳士靴の卸売業  
不動産事業  
再生可能エネルギー事業
- 備考：東証スタンダード市場上場

<https://toho-lamac.co.jp/>



▲2025年10月、「サンリオキャラクターズ」とのコラボレーションをリリース。

#### <参考>みんなに寄り添う東邦レマックのシューズブランド例



▶同機構発行の防災ジャーナル



「誰もが健やかに暮らせる社会」に通じる情報発信事業として「ローカルSDGsアクションフォーラム」を企画・運営。地域にてSDGsに関するセミナーやイベントの情報をピックアップして提供しています。

### ▶日本環境保健機構の取組み③▼ SDGs・防災対策への寄与

環境保健の実務に携わる専門人材を育成するための資格制度を運営しています。専門人材の養成を通して、消費者へよりダイレクトに啓もう活動や安全で安心な商品・サービスの提供が実現しているのです。

加えて、室内空気測定・分析および認証事業も行っています。この取り組みは、健康的な生活環境の普及に寄与する実践的活動として注目されています。

### ▶シックハウス診断士協会の取組み①▼ 専門家の育成・活動サポート

シックハウス診断士協会は、住環境に起因する健康リスク、特にシックハウス症候群を巡る問題に取り組み専門組織です。消費者や建設業者をはじめとする多様な関係者をつなぎながら、予防と対策、啓発・相談支援、専門家育成と認定制度を主な活動の柱としています。

「シックハウス診断士」という資格を運営しており、この資格取得を通じて、住環境の診断・改善に関する専門的な知見を備える人材を社会へ送り出しています。そして彼らが行う一般消費者からの相談対応や住戸の調査・診断活動をサポートするべく、相談窓口も設けています。

### ▶シックハウス診断士協会の取組み②▼ 専門家の全国組織運営

「シックハウス診断士全国支部会」の設置は、単に中央組織で



## 化学物質の弊害から社会を守る

一般社団法人日本環境保健機構と一般社団法人シックハウス診断士協会は、健康と住環境の安全性を守ることを共通理念とし、調査研究・啓発活動・専門家育成・認証制度などを通じて社会に貢献しています。

### ▶日本環境保健機構の取組み①▼ 環境保健の啓発・研究・専門家育成

日本環境保健機構は、化学物質過敏症、アレルギー疾患など、生活環境が人の健康に与える影響を中心に研究・情報発信を行っています。建材や家具、空気質、換気、湿度、カビ、化学物質など、日常生活に潜むリスクを科学的に検証し、消費者や事業者がわかりやすく伝えることで、環境保健意識の向上を担っています。

### ▶日本環境保健機構の取組み②▼ 環境保健の啓発・研究・専門家育成

「環境アレルギーアドバイザー」や「カビ・ダニ測定士」など、環

## 健康的で安全な毎日を 住環境からサポート

一般社団法人日本環境保健機構  
一般社団法人シックハウス診断士協会



### ▶同協会発行の「健康住宅ジャーナル」 環境と健康のために

日本環境保健機構とシックハウス診断士協会は、地域に寄り添いながら「安全に暮らせる住まい・まち」を守る最前線の専門機関として、その実践を積み重ねています。両団体の環境と安全に寄与する取り組みは、今後さらに社会的意義を高めていくと期待されます。

### ジェイスパートナーズメッセージ

### Message

#### ◆ シックハウスは未然防止が大切

現在の課題として、シックハウスや化学物質過敏症は、発症してから（シックハウスになってから）協会に問い合わせる人が多いという点があります。発症後の対応は難しく、改善に時間や費用がかかり、どこに相談してよいか分からないという問題があります。啓発とプラットフォームの強化：今後は予防の啓もう活動に力を入れていきたい。また、資格を持つ診断士たちがネットワークの中で情報を共有し、予防・改善に役立つ活動ができるようなプラットフォームを、より深く広く作っていきたくと考えています。



（社）シックハウス診断士協会  
代表理事 神田紀男氏

### 一般社団法人シックハウス診断士協会

### Company

- 住所：〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 13-7 日本橋大富ビル 2F
- 事業内容：シックハウス症候群問題に関する啓発事業  
シックハウス症候群問題を調査研究する事業  
各種住宅関連商品の評価事業  
広報及び情報提供事業
- 支部一覧：北海道支部／東北支部／北関東支部／南関東支部／中部支部／関西支部／中国支部／九州支部

<https://www.sicklife.jp/>



同機構運営の「シックハウス相談窓口」



### ジェイスパートナーズメッセージ

### Message

#### ◆ これからもアレルギー対策の啓発に力を入れていきたい

食物アレルギーは若い母親の間で熱心に取り組まれています。昔からあるアトピーや喘息は「当たり前」になりすぎてしまい、問題に対する勢いが弱いという温度差があります。特にアトピーは当事者にとっては非常に辛いにもかかわらず、あまり話題にされない状況を整理し直したいと考えています。1990年代後半のシックハウスと現在のシックハウスでは、症状の出方や対象物質が異なっているため、改めて整理し直す必要があります。一般の人々に対して、日々の生活の中でどう対応していけばいいのかという予防策を考えていきたいです。



（社）日本環境保健機構  
専務理事 高尾和宏氏

### 一般社団法人日本環境保健機構について

### Company

- 住所：〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-11-5 日本橋吉泉ビル 2F
- 運営資格制度：「環境アレルギーアドバイザー」  
「カビ・ダニ測定士」  
「化学物質過敏症サポーター」  
「マンション防災推進アドバイザー」 など
- 主催イベント：「みんなのアレルギー EXPO」「温泉防災」「災害関連死ゼロフォーラム」 など

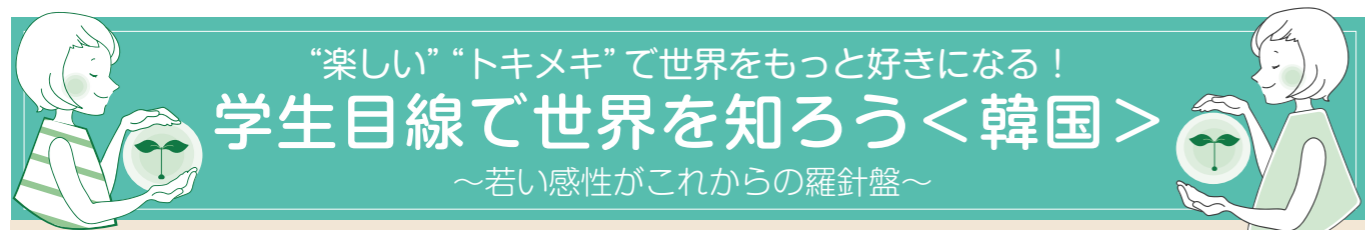
<https://jeho.or.jp/>



同機構運営の「室内空気室安全サイト」



ジェイスパートナーズ  
アクション3



# “楽しい”“トキメキ”で世界をもっと好きになる！ 学生目線で世界を知ろう＜韓国＞ ～若い感性がこれからの羅針盤～

## ソウル地下鉄2号線 私たちだけの ガイドマップ

フェリス女学院大学  
引地研究室



フェリス女学院大学 引地研究室のご紹介  
引地研究室のゼミはケアとメディアの関わりや融合を研究する「ケアメディアゼミ」と呼ばれています。コミュニケーションとしてのケアとメディアの視点からソウルを考察するフィールドワークには3年生が参加しました。

ソウル地下鉄2号線は1980年開業(全線開通1984年)ソウル市外を環状する60.2kmを51駅で結ぶ。

### 1 新村(신촌)

延世大学へ続く延世路は、  
カフェや飲食店が並ぶ学生街◆  
延高戦シーズンには  
個性あふれる横断幕が名物！



### 8 東大門(동대문)

昼は歴史を感じる穏やかな景色を、  
夜はライトアップと屋台の明かりが  
彩る幻想的な風景を楽しめます★



### 2 合井(합정)



「All the ugly cookie」  
分厚くて可愛い韓国式クッキーや  
リボンの塩パンが人気のカフェ☕

### 7 聖水(성수)

「デイズジークのポップアップカフェ」  
ケーキもお店の内装もかわいくて  
わくわくする空間でした！



### 6 蚕室(잠실)



駅から歩いて15分ほどで見えるのは  
ソウル中心部に流れる漢江★  
南山タワーなどを一望できるスポット

### 4 大林(대림)



落ち着いた街並みが広がるエリア  
駅近くには地元民でにぎわう  
マンドウ屋さん🥟

### 5 宣陵(선릉)

「元祖ヘジャンチョン骨焼き  
ハンパンカムジャタン」  
現地の人だけが訪れる  
オフィス街に佇む 맛집  
大きな窓が開いていて解放感も抜群  
具だくさんのカムジャタンは絶品



맛집とは...  
おいしいと評判のお店のこと

街中の看板には韓国語と中国語が混在  
多様性を視覚的に感じられるエリア★  
夜の活気を感じられる街並みが広がる🌃

# JACE Report



## 令和の米騒動が映し出す気候変動と水田の真価

### 店頭から米が消えた

2025年夏、日本の食卓は予期せぬ危機に見舞われました。全国のスーパーマーケットから米が消え、「令和の米騒動」として連日報道される事態となりました。この問題は、円安や生産コストの上昇、農家の高齢化と担い手不足、ライフスタイルや消費動向の変化など、多岐にわたる要因が複雑に絡みあって発生したと考えられています。1971年から約半世紀続いた減反政策の影響で、水田面積と米の生産量は大きく縮小しました。2018年に政策は終了したものの、適正生産量の提示や転作支援が続いており、実質的な減反が継続しています。そこに追い打ちをかけるように、猛暑や異常気象の頻発化によって米の品質が著しく低下しています。根本的なリスクは地球規模で深刻化する気候変動に他なりません。

### 米の品質低下が問いかける 温室効果ガス削減の必要性

欧州連合(EU)の気象情報機関「コペルニクス気候変動サービス」が発表した報告書[※1]によると2023年夏(6月～8月)は、平均気温が16.77℃と、平年より0.66℃高く、観測史上最高を記録しました(図1)。日本各地では稲の高温障害が相次ぎ、1等米[※2]の比率が顕著に低下しました。米の等級基準は整粒率や被害粒、異物混入などで決まり、稲の開花・登熟時期に高温が続くと、米が白く濁る白未熟粒や内部に亀裂が生じる胴割れ粒が増え、品質が大きく下がります。

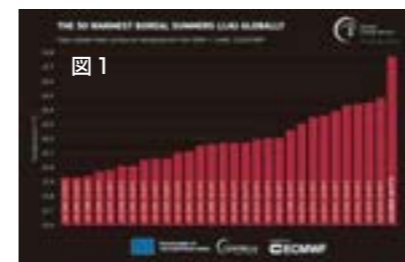


図1

水稲はもともと気候変動の影響を受けやすい作物です。これまで日本では、品種改良、水管理、施肥の工夫、田植え時期の調整など、さまざまな適応策が講じられてきました。しかし、近年の気候変動は、その想定を超えるスピードで進行し、これらの努力を凌駕(りょうが)しつつあります。従来の手法だけでは対応が間に合わなくなってきているのです。形質不良だけでなく、カメシシの越冬やジャンボタニシの生育区域拡大といった害虫被害、病害の増加など、多方面で深刻な影響が現れています。もはや、品種改良や生産方法の工夫といった「適応策」だけでは不十分であり、温室効果ガス排出削減による「緩和策」との両輪が必要不可欠となっています。

<図1出典>コペルニクス気候変動サービス Summer 2023: the hottest on record <https://x.gd/yXV1b>  
<図2出典>IPCC AR6 Synthesis Report <https://x.gd/n5g0E>

### 温暖化対策の現在地—未来を左右する10年

IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の第6次評価報告書(2023年)は、地球温暖化の深刻さを改めて警告しています。報告書によれば、1850～1900年を基準とした世界平均気温は2011～2020年に1.1℃上昇しました(図2)。今世紀半ばまでに1.5℃の気温上昇を抑えるためには、早急な政策転換と脱炭素化が不可欠であり、地球温暖化の進行に伴う損失と損害、人間と自然システムが適応限界に到達することも予測されています。1.5℃あるいは2℃に温暖化を抑制することができるかどうかは、主にCO<sub>2</sub>排出正味ゼロを達成する時期までの累積炭素排出量と、この10年の温室効果ガス排出削減の水準に大きく左右されます。この10年間の選択や対策が、数千年先の地球環境を左右するとした科学的予測も示されています。

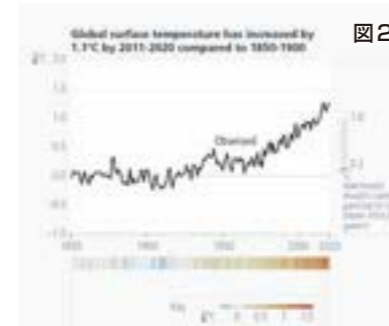


図2

### ラムサール条約と水田が担う生物多様性

日本中が「令和の米騒動」に揺れていた2025年夏、ジンバブエのヴィクトリアフォールズでは、ラムサール条約第15回締約国会議(COP15)が開催され[※3]、湿地の未来について議論されていました(図3)(図4)。ラムサール条約とは、1971年2月2日にイランのラムサールで開催された会議において採択された国際条約です。正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、国際的に重要な湿地の保全と賢明な利用の促進を目的としています。

### 図3



### 図4



日本国内にも多くのラムサール湿地が存在し、中には水田も含まれています。水田は、渡り鳥の中継地・越冬地・繁殖地として、また、水生昆虫や魚類など多様な生物の生息地として重要な役割を果たしています。生物多様性の宝庫であるばかりでなく、炭素の貯蔵庫、水質浄化や洪水調節といった機能を通して、私たちの生活にさまざまな恩恵をもたらしています。

日本の伝統的な稲作は、結果的に生物多様性の保全に貢献してきたとも言えるでしょう。しかし近年、世界中で多くの湿地が消滅の危機に瀕しています。湿地の保全や持続可能な利用に向け、地域のコミュニティや政府が協力し、湿地の再生プロジェクトや生息地の管理、教育活動が各地で行われていますが、水田に限って言えば、耕作放棄地や乾田化の増加、農薬や化学肥料の使用などにより、生物多様性が低下していることが問題視されており、生物多様性の保全と農業の両立が大きな課題となっています。

### 環境をめぐる日本の課題

気候変動などの環境問題は世界的な課題であるにもかかわらず、日本の政治や選挙戦では、主要な争点になりにくい傾向があります。環境問題が中心的議題になりにくい理由は複雑で、単一の要因に絞ることはできません。少子高齢化対策や経済再生といった他の国内問題が緊急性を帯びているイメージが先行し、環境問題の優先順位が上がらないのかもしれません。産業構造と環境対策の兼ね合い、さらには環境課題自体が解決までに長い時間を要するため、効果が見えづらい難しさも挙げられます。

他国の例を見ると、気候変動対策が選挙の主要争点となるケースも見られ、日本との意識の差は明らかです。ドイツでは、2021年の連邦議会選挙では気候政策が争点の中心に据えられ「緑の党」が歴史的な躍進を果たしました。アメリカではバイデン前大統領の政権が「グリーン・ニューディール」を掲げ、これを巡った論戦が主軸となりました。一方、日本では、同様の規模で環境問題が論じられることはあまりありません。メディア報道においても扱いは小さく、国民的な認知や関心を喚起する構造も不十分です。

### 未来をつなぐために

環境を語らないことの代償は、静かに、しかし確実に私たちの暮らしを脅かしています。失われた自然を取り戻すには、莫大な労力と費用が必要です。令和の米騒動は、気候変動が食料安全保障を脅かす遠い未来の出来事ではなく、私たちの生活と密接に結びついている現実であることを改めて示しました。水田という掛けがえのない自然、そして生態系の豊かさを守り抜くために、一人ひとりが問題意識を持ち、持続可能な社会の実現に向けて行動を起こしていくことが重要です。次世代に豊かな自然と食文化を手渡すために、私たちの責任ある行動が今、求められています。

(JACE編集部 副編集長 佐藤裕美)

※1: コペルニクス気候変動サービス <https://x.gd/kYQL3>  
※2: 整粒比率が70%以上、含有水分15%以下で、被害粒や異物混入量などの検査基準をクリアした米  
※3: COP15公式ウェブサイト <https://x.gd/XFkBb>  
公益財団法人世界自然保護基金ジャパン(WWFジャパン) 参院選2025選挙公約比較(温暖化対策) 2025/07/17 <https://x.gd/ffEtp>

## ▶ JACE編集部インフォメーション ◀

## JACE編集部について

## 各地のSDGsに関するコミュニケーションを活性化させるために

SDGsの達成に向けて鍵となるのは、ローカル（地域）での取り組みです。それぞれの特徴や実態を踏まえた施策を打ち出し、地域内外の関係者が連携して行動することが必要になります。そこで、JACE NGOsでは各地域におけるSDGsの取り組みを取材し、これを広く周知して共感・賛同を生み出すことによって一層の連携強化を促していくために、JACE編集部を設立しました。現在、当編集部では各種取材活動や記事制作、本機関紙である「JACEジャーナル」の発行を行っています。

## 編集委員名簿

＜編集委員長＞

**引地 達也**  
宮城県出身

＜副編集委員長＞

**大槻 一敬**  
神奈川県出身

＜副編集委員長＞

**佐藤 裕美**  
東京都出身

**市川 潤子**  
群馬県出身

**加藤 美奈子**  
愛知県出身

**唐沢 隆弘**  
長野県出身

**倉田 ひかる**  
千葉県出身

**倉田 唯菜**  
静岡県出身

**坂本 瑛帆**  
東京都出身

**塩田 忠則**  
群馬県出身

**鈴木 智**  
栃木県出身

**瀬下 洋一**  
栃木県出身

**西田 尚司**  
大阪府出身

**伯川 杏実**  
静岡県出身

**望月 優衣**  
群馬県出身

## 編集委員による取材記事をぜひご覧ください！



## SDGs取り組み事例を紹介

ローカルSDGsアクションフォーラム特設サイトでは、JACE編集部の編集委員が各地域においてSDGsを推進している団体や個人を取材し、そこにある想いや取り組み内容を紹介する取材記事を掲載しています。ローカルSDGsに関心がある、また取り組まれている皆さまの参考になる内容も多いと思います。ぜひご覧ください。

## 取材先のご紹介・ご推薦のお願い

## あなたの周りの「ローカルSDGsアクション実践団体」を教えてください

あなたの周りの地域でSDGsに取り組む団体・企業様を教えてください。自薦他薦は問いません。JACE編集部が取材をし、ホームページで活動をご紹介させていただきます。詳しくはローカルSDGsアクションフォーラム特設サイトをご覧ください。

ローカル SDGs アクションフォーラム特設サイト ▶ <https://sdgs-forum.jp/article/>



## JACE Journal 編集後記 ー編集長 引地達也ー



南インドにあるチェンナイには、世界から注目を集める小さな出版社「タラブックス」があります。絵本を中心に手仕事で出版し世界に発信する拠点は静かな住宅地にたたずんでいました。けん騒から解放された静かな時間が流れる空間には、さまざまな言葉で翻訳された絵本が並ぶ。ポスターやポストカードなどをつぶさに見ていくと、時間も忘れてしまいます。多様な色彩と手仕事の温かみ、インドの奥深さを思い、また再訪を誓いました。

Social Issues  
BOOK  
REVIEW

社会課題が学べる書籍をご紹介します

＜新版ハヤカワ文庫＞  
アルジャーノンに花束を

著：ダニエル・キイス  
翻訳：小尾 芙佐  
出版社：早川書房

## 教育の在り方と他者との関わりがもたらすものは何か

私が初めてこの本に出会ったのは中学生のころでした。試験勉強のかたわら、夢中になって一気に全部読んだのを鮮明に覚えています。物語は、1950年代のアメリカ・ニューヨークを舞台に、知的障害を持つ主人公チャーリーが経過を報告する形で進んでいきます。32歳で幼児の知能しかないパン屋の店員チャーリーは、ある日、ネズミのアルジャーノンと同じ画期的な脳外科手術を受ければ頭が良くなると告げられます。手術を受けたチャーリーは、突如天才へと変貌します。

“知能指数（IQ）が低いことは悪いことなのか、もし、それが悪いことなら、知能指数が高いことは良いことなのか。そしてそれは人としての幸せにつながるのか？”チャーリーの知的水準の変化に伴って文体の変化するこの本を通じ、大きなテーマを突きつけられた当時の私は、読み終えたあとしばらく涙が止まりませんでした。

学生時代を終え、社会人、家庭人となった以降も、時折ふと、手に取って読み返すことがあります。何度読んでも、当時の障害者の置かれた状況や、科学、恋愛、友情を交えて繊細に描かれるチャーリーの世界に、新たな学びや気づきが見つかります。

知識を得る教育はもちろん必要です。しかし、人格を育む道徳教育とはいったい何を指すのでしょうか。人の心を育むために本当に必要なものとは一体何なのでしょう。

他者の存在を認め、多様な人間が共存する社会を実現するうえで、私たちに何が必要とされているのかを考えずにはいられません。同時に、他者との関わりの中で、生き、生かされていることへの感謝がじんわりと広がり、読むたびに心のひだが積み重なっていくようです。

## “ローカル SDGs アクションフォーラム” 参加のお誘い

JACE が皆さまのソーシャルアクションをサポートします。

＜運営団体＞

国連 NGO JACE NGOs / ㈱東京リーガルマインド / （一社）日本環境保健機構

＜お問合せ先は裏表紙に記載＞

## サポート① 情報発信

参加団体様のSDGsに関する活動状況の記事や動画などをホームページをはじめとした様々なメディアを通じて発信します。フォーラム事務局によって取材させていただき掲載するケースもあります。

## サポート③ 関連イベント開催支援

SDGsに関するセミナーやイベントの後援、協力、告知など、さまざまなサポートを行います。＜実施例＞LGBTQを考えるシンポジウム・障がいのある人とともに学ぶSDGs・要配慮者とする～温泉防災EXPOなど

## サポート② セミナー・交流会へのご参加

㈱東京リーガルマインドによりSDGsに関する知識を深く具体的に学ぶ機会を提供します。各地での事例や社会状況を考察し、参加団体様の相互交流を図り、参加者様の活動を活性化できるような場を設けます。

## サポート④ 国連機関での発表サポート

当フォーラム参加団体は国連機関である「ECOSOC」（経済社会理事会）※1や「UNWOMEN」（国連女性機関）※2への参加、発表の機会を得ることが可能なため、そのためのサポートを行います。

※1 「ECOSOC」（国連経済社会理事会）：経済・社会問題全般に関して必要な議決や勧告等を行う国連主要機関の一つ。JACEはその「特殊諮問資格」を有する機関として国連に認証されています。

※2 「UNWOMEN」（国連女性機関）：世界中の女性や女兒が受けているジェンダー不平等を正すための女性エンパワメントを掲げる機関。JACEはその「諮問資格」を有する機関として国連に認証されています。

## ◆ ご挨拶 ◆



JACE NGOs  
理事長  
坂田眞啓

この度、ジャーナル誌にご挨拶を掲載いただける機会をいただき、心より感謝申し上げます。当団体は、ECOSOC特別諮問資格を有する国際NGO団体として、持続可能な社会の実現を目指し活動を続けております。世界の人々の平和を追求するには、いろいろな人や団体、政府との協力が不可欠になっていきます。皆様の温かいご支援に支えられながら、これからも国際社会で貢献を果たしてまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ◆ 表紙の写真 ◆



カンボジアとタイの国境付近（紛争地域）にいるカンボジアのボーダー難民を支援しているJACEの活動の様子。現地の子どもたちに対しては、学習の機会を取り戻すための授業や教材の提供、識字教育のプログラムも行われています。

## ◆ JACE について ◆



国連NGO

**JACE NGOs**

日亜文化交流協会



◆ 名称：JACE NGOs（ジェイス エヌジーオーズ）

◆ グループ団体：● 米国公益法人 JACE

- NPO 法人 日亜文化交流協会（Japan Asia Cultural Exchanges）
- NPO 法人 日米文化交流協会（Japan America Cultural Exchanges）
- 一般社団法人 日亜文化交流協会（Japan Asia Cultural Exchanges）
- コンゴ民主共和国法人 Japan Africa Cultural Exchanges

◆ 代表：坂田眞啓

◆ 所在地：● 本部：栃木県宇都宮市本町 10-19 UNビル

- ニューヨーク事務所：260 Madison Avenue 8th Floor New York New York 10016 United States of America
- 東京事務所：東京都中央区日本橋堀留町1-11-5 日本橋吉泉ビル2F
- 東京第二支部：東京都中央区日本橋小網町 18-16 日本橋サマリヤシティハイツ 405
- 埼玉支部：埼玉県所沢市小手指町1-21-13 Bel Air Garden X 地下1階
- 愛知支部：愛知県名古屋市東区東桜2-17-25 レジディア東桜Ⅱ 1402
- 岡山支部：岡山県津山市日本原473-5 エコビル 1F
- 沖縄事務所：沖縄県名護市我部祖河174-1
- バングラデシュ事務所：78, Motijheel C/A(11th Floor), Dhaka-1000
- カンボジア事務所：PHNOM PENH TUOL LOUK TUEK LAK MUOY OU THUM
- 香港事務所：BLK A, 15/F HILLIER COMM. BLDG., 65-67 BONHAM STRAND EAST, SHEUNG WAN, HONG KONG
- ガーナ事務所：HNO 45 TESHIE NUNGUA ALLOWAY STREET ACCRA GREATER ACCRA P.O.BOX TNE 221 ACCRA GA/R GHANA
- コンゴ民主共和国事務所：Au n° 34 de l'avenue du Commerce, Commune de la Gombe VILLE-PROVINCE DE KINSHASA/RDC



## ◆ ご入会案内 ◆

JACEの活動に関心を持たれた個人及び団体または企業会員を募集しています。ご入会いただくことで、JACEを通じて次の活動が可能となります➡SDGsに沿った活動に国連組織として参加ができる／アジア支援活動やUNWOMENの活動を通じて世界との交流ができる／国際的な活動に参加することで企業価値を高めることができる／ JACE の幅広い国際的な人的ネットワークを活用して活動の拡大につなげることができる／国連経済社会理事会（ECOSOC）にて発言の機会を持つことができる

《詳しくは HP をご覧ください》

**国連 NGO JACE NGOs<日本法人> NPO 法人 日亜文化交流協会**

**TEL : 028-348-3666 / E-Mail : [contact@jacengos.org](mailto:contact@jacengos.org)**

<https://jacengos.org/>

